平成30年度
病院年報

HOSPITAL ANNUAL REPORT 2018

医療法人社団 葵会
AOI病院国際病院

Advance Open and Interchange Universal Hospital

病院理念と基本方針

【病院理念】

地域の皆様に信頼していただける、質の高い医療を提供します。

【基本方針】

1. 救急医療から、一般急性期、回復期、慢性期、緩和ケア期までのシームレスな総合医療を提供します。
2. 川崎市臨海地域病院として、各医療機関、保健福祉機関と密接に連携します。
3. 生活習慣病健診を充実させ、予防医学に貢献します。
4. 運営の持続的安定を確保し、病院としての責任を果たします。
5. 職員が誇りを持てる働き甲斐のある病院を目指します。

院長あいさつ

院長　古川 良幸

当院は、平成２５年４月より川崎社会保険病院から譲渡を受け川崎南部病院を経てさらにＡＯＩ国際病院となり、現在まで６年の歳月を刻んだことになります。平成３０年度年報を作成するに当たり、皆様に御挨拶させていただきます。

今期の実績に関して特筆すべき点は救急診療実績の向上にあります。私の恩師や諸先輩先生から“医の原点は救急にあり”と教えられ、その教えを実践すべく、努力してまいりました。しかしながら救急医療は当然ひとりの力ではどうすることもできず、医師や看護師などの多数の病院関係者、実際に活動している救急隊員などいろいろな方々のご協力があって初めて成り立つものでございます。川崎南部地域の救急医療に力を注ぎ、ほんのわずかではありますが、地域医療のお役に立てたかと思っております。しかし、まだまだ不十分という認識を持っております。救急搬送の病院の断り理由を全国救急搬送統計からみると「手術中・患者対応中」，「処置困難」，「ベッド満床」，「専門外」が上位を占めております。また首都圏の大都市圏ほど救急搬送受け入れの断りが強いようです。当院では、救急隊等から連絡を受けたら、最初に快く受け入れる意識を根付かせ、断られた時の現場の救急隊員の途方にくれた様相を考慮しながら、救急医療に徹する態度で診療を行っています。

今後はさらに皆様の安心・安全のために“断らない医療”の実践を目指して頑張っていきたいと思っております。

その一方では、ここ数年の医療技術や診断技術の目覚ましい進歩があり、この新しい技術を地域の方々に還元し、更にその恩恵を提供することも当院が目指している先進医療の姿であるものと考えております。そのためには、絶えず新しい医学と医療技術の吸収研鑽に努め、常に最先端の医療を提供することも、地域社会の期待にお応えできる最善の道であると考えています。

そこで今年度は、診療部門の見直しを行い、整形外科部門が常勤医師を増員して、人工関節センターを、内科部門に多数の優秀な心血管カテーテルの専門医が入職し、不整脈先端治療センター，心血管治療センターを、学会主導による脳外科専門医によるストロークセンターをそれぞれ発足させる予定になっております。

また診療設備面におきましても、高度治療室であるハイケアユニット（４床）や、化学療法室（７床），自由診療の専門外来室等を新設する計画であります。

今後も当院は急性期から慢性期までの自己完結型総合病院として、限りのある病床と人材で質の高い合理的な医療を提供して行けますよう、努力してゆく所存です。ここ６年間に、ＡＯＩ国際病院の診療実績をゆっくりと確実に成長させ、評価を得ることができましたのも地域の皆様、開業の先生方、救急隊をはじめ医療に関わるたくさんの皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。この場をお借りしまして心より御礼を申し上げます。

目次

病院理念と基本方針 …… 01
院長あいさつ …… 02

Ⅰ 病院の現況
1，病院概要 …… 06
2，施設基準 …… 08
3，沿革 …… 10
4，JIH 事業 …… 14

Ⅱ 実績と統計
1，年間統計 …… 17
①月別外来延患者数 …… 19
②月別入院延患者数 …… 19
③科別外来患者数 …… 20
④紹介状率・逆紹介状率 …… 21
⑤救急車搬送件数 …… 22
⑥手術件数 …… 22
⑦放射線撮影件数 …… 23
⑧内視鏡検査件数 …… 24
⑨一般病棟平均在院日数 …… 25
⑩科別入院患者数 …… 25
⑪相談取扱件数 …… 26
⑫職員数 …… 27
⑬健康管理室 …… 28
2，医報　学術研究
①学会発表・講演 …… 30
②論文・書籍 …… 31
3，地域公開講座 …… 32
4，総合研究センター …… 33

Ⅰ　病院の現況

1，病院概要

運営法人	医療法人社団　葵会
医療機関名	ＡＯＩ国際病院（エーオーアイ国際病院）
所在地	〒210-0822　神奈川県川崎市川崎区田町２丁目９番１号
電話	044-277-5511（代表）
管理者	院長　古川　良幸
病院種別	一般病院
病床数	一般急性期病棟 114 床・集中治療室 6 床・医療療養型病棟 120 床・ 回復期リハビリテーション病棟 60 床・緩和ケア病棟 28 床　　計 328 床
標榜診療科	呼吸器内科　循環器内科　消化器内科　糖尿病・代謝内科　腎臓内科　神経内科　心療内科　内科　人工透析内科　呼吸器外科 消化器外科 心臓・血管外科　乳腺外科　整形外科　脳神経外科　形成外科　精神科　リウマチ科 小児科　皮膚科　泌尿器科　婦人科　眼科　放射線科 耳鼻いんこう科　　リハビリテーション科　歯科　歯科口腔外科 麻酔科　外科
敷地面積	1,533,933　㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造り　地下２階　地上８階
指定施設	保険医療機関／生活保護法に基づく指定医療機関／労災保険指定病院／救急病院／結核予防法に基づく指定医療機関／被爆者援護法に基づく被爆者一般疾病医療機関／指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療・精神通院医療）／川崎市公害医療機関／身体障害者福祉法第 15 条指定医／健康増進法に基づく特定給食施設／児童福祉法に基

	づく指定小児慢性特定疾病医療機関／神奈川県肝臓専門医医療機関／川崎市がん検診等登録医療機関／難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく指定医療機関／特定疾患給付委託
認定施設	日本内科学会認定医制度教育関連病院 日本外科学会外科専門医制度関連施設 日本糖尿病学会糖尿病認定教育施設 日本循環器学会循環器専門医研修施設 日本呼吸器学会認定施設 日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト実施施設 日本麻酔科学会麻酔科認定施設 日本整形外科学会専門医制度研修施設 日本医療機能評価機構　一般病院 3rdG　Ver1.0 日本医療機能評価機構　副機能リハビリテーション病院 3rdG　Ver1.0 日本医療機能評価機構　副機能慢性期病院 3rdG　Ver1.0
看護体系	一般病棟入院基本料（10 対 1） 療養病棟入院基本料（20 対 1） 特定集中治療室管理料 3（2 対 1） 回復期リハビリテーション病棟入院基本料 1（13 対 1） 緩和ケア病棟入院料（7 対 1）
救急指定	二次救急指定病院（24 時間体制）
併設施設	・健康管理センター　　・介護老人保健施設　葵の園・川崎南部

2，施設基準

基本診療料

1. 地域歯科診療支援病院歯科初診料
2. 歯科外来診療環境体制加算２
3. 歯科診療特別対応連携加算
4. 急性期一般入院基本料４
5. 療養病棟入院基本料１
6. 夜間看護加算
7. 救急医療管理加算
8. 診療録管理体制加算１
9. 医師事務作業補助体制加算１（７５対１）
10. 療養環境加算
11. 療養病棟療養環境加算１
12. 栄養サポートチーム加算
13. 医療安全対策加算２
14. 医療安全対策地域連携加算２
15. 感染防止対策加算２
16. 患者サポート体制充実加算
17. 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
18. 総合評価加算
19. 後発医薬品使用体制加算１
20. データ提出加算２
21. 入退院支援加算２
22. 特定集中治療室管理料（３）
23. 回復期リハビリテーション病棟入院料１
24. 緩和ケア病棟入院料１
25. 入院時食事療養(Ⅰ)・入院時生活療養(Ⅰ)

平成 31 年 3 月 1 日現在

特掲診療料

1. 地域歯科診療支援病院歯科初診料
2. 歯科外来診療環境体制加算２
3. 歯科診療特別対応連携加算
4. 急性期一般入院基本料４
5. 療養病棟入院基本料１
6. 夜間看護加算
7. 救急医療管理加算
8. 診療録管理体制加算１
9. 医師事務作業補助体制加算１（７５対１）
10. 療養環境加算
11. 療養病棟療養環境加算１
12. 栄養サポートチーム加算
13. 医療安全対策加算２
14. 医療安全対策地域連携加算２
15. 感染防止対策加算２
16. 患者サポート体制充実加算
17. 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
18. 総合評価加算
19. 後発医薬品使用体制加算１
20. データ提出加算２
21. 入退院支援加算２
22. 特定集中治療室管理料（３）
23. 回復期リハビリテーション病棟入院料１
24. 緩和ケア病棟入院料１
25. 入院時食事療養(Ⅰ)・入院時生活療養(Ⅰ)

平成 31 年 3 月 1 日現在

3，AOI 国際病院　沿革

平成 25 年度

平成 25 年 4 月　医療法人社団　葵会　川崎南部病院として開設
4F 一般病棟（56 床）と 7F 療養病棟（52 床）を開棟
病床数 108 床（一般：56 床　療養：52 床）
日本外科学会より外科専門医制度関連施設として認定
日本糖尿病学会より糖尿病認定教育施設として認定
日本循環器学会より循環器専門医研修施設として認定

平成 25 年 5 月　許可病床数を追加開設
6F 療養病棟（56 床）を開棟
病床数 164 床（一般:56 床　療養:108 床）

平成 25 年 7 月　許可病床を変更
6F 療養病棟（56 床→57 床）7F 療養病棟（52 床→57 床）
病床数 170 床（一般:56 床　療養 114 床）

平成 25 年 8 月　許可病床を追加開設
3F 療養病棟（54 床）を開棟
病床数 224 床（一般:56 床　療養 168 床）

平成 25 年 10 月　神奈川県より救急指定病院として認定
許可病床を変更
3F 療養病棟（54 床→58 床）
病床数 228 床（一般：56 床　療養 172 床）

平成 25 年 11 月　許可病床を追加開設
5F 一般病棟（56 床）を開棟
病床数 284 床（一般:112 床　療養 172 床）

平成 25 年 12 月　日本呼吸器学会より認定施設として認定

平成 26 年 1 月　許可病床を追加開設
8F 一般障害者病棟（24 床）を開棟
病床数 308 床（一般:136 床　療養:172 床）

平成 26 年度

平成 26 年 4 月　　許可病床を変更
8F 一般障害者病棟（24 床）→8F 一般病棟（24 床）
病床数 308 床（一般：136 床　療養:172 床）

平成 26 年 6 月　　許可病床を変更
8F 一般病棟（24 床）→8F 一般障害者病棟（24 床）
病床数 308 床（一般:136 床　療養:172 床）

平成 26 年 7 月　　許可病床を変更
3F 療養病棟（58 床→60 床）
4F・5F 一般病棟（56 床→50 床）
6F・7F 療養病棟（57 床→60 床）
8F 一般病棟（24 床→28 床）
病床数 308 床（一般:128 床　療養:180 床）

平成 26 年 12 月　　神奈川県より国家戦略特別区域高度医療提供事業として計画認定

平成 27 年 2 月　　許可病床を変更
4F 集中治療室（4 床）を開設
4F 一般病棟（50 床→48 床）
5F 一般病棟（50 床→48 床）
病床数 308 床（一般:128 床　療養:180 床）

平成 27 年 3 月　　日本医療機能評価機構より機能評価として認定
一般病棟 2・リハビリテーション病院・慢性期病院
（機能種別版評価項目 3rdG：Ver.1.0）

平成 27 年度

平成 27 年 4 月　　許可病床を変更
8F 一般障害者病棟（28 床）→8F 緩和ケア病棟（28 床）
病床数 308 床（一般:128 床　療養:180 床）

平成 27 年 5 月　　川崎市より国家戦力特別区域行動医療提供事業として増床許可

平成 27 年 6 月　　許可病床を追加開設
4F・5F：医療特区病床　各 10 床を追加開設
4F 一般病棟（48 床→58 床）
5F 一般病棟（48 床→58 床）
病床数 328 床（一般:148 床　療養:180 床）

平成 27 年 9 月　　病院名を川崎南部病院から AOI 国際病院に変更
平成 27 年 10 月　　ハイブリット手術室開設
川崎市における夜間救急病院群輪番制応需事業に参加
川崎市における休日第二次応需診療事業に参加
平成 27 年 10 月　　日本ステントグラフト実施基準管理委員会より腹部ステントグラフト実施施設として認定

平成 28 年度

平成 28 年 8 月　　病理検査室開設
平成 28 年 9 月　　再生医療における免疫細胞治療導入
平成 28 年 10 月　　ロボットスーツ HAL 医療用導入
平成 28 年 12 月　　再生医療における PRP（多血小板血漿）療養導入
平成 29 年 1 月　　日本内科学会より認定医制度教育関連病院として認定

平成 29 年度

平成 29 年 4 月　　病院付属　訪問看護みなし指定
脳神経外科　脳卒中ホットライン開設
許可病床を用途変更
緩和ケア病棟 28 床（2 床室　5 部屋→1 部屋）
（1 床室　18 部屋→26 部屋）
平成 29 年 6 月　　総合研究センター設置
平成 29 年 8 月　　日本麻酔科学会麻酔科認定病院として認定
平成 29 年 12 月　　ジャパン　インターナショナル　ホスピタルズとして推奨
許可病症を用途変更
4F 集中治療室（4 床→6 床）
4F 一般病棟（58 床→57 床）
5F 一般病棟（58 床→57 床）
病床数 328 床（一般:148 床　療養:180 床）

平成 30 年度

平成 30 年 6 月　　体外衝撃波結石破砕装置導入
平成 30 年 7 月　　救急外来開設
平成 30 年 10 月　　乳房撮影装置導入

平成 30 年 11 月　　病院救急車導入
平成 31 年 3 月　　日本整形外科学会より専門医制度研修施設として認定

4，JIH 推奨事業

概要と推奨に向けた流れ

ＪＩＨとは、Medical Excellence JAPAN（ＭＥＪ）による、「日本の病院で診断・治療・健診・検診を希望する海外からの渡航受診者の受入れを促進するため、渡航受診者の受入れに意欲と体制・取組みのある病院」をＪＩＨとして推奨し、政府と協調して海外へ病院の情報を発信する事業である。

平成 28 年 7 月から「日本国際病院（仮称）」として公募が開始となり、全国の病院からの応募をうけ平成 29 年 12 月末には計 41 病院が推奨病院として選定されている。

ＡＯＩ国際病院は、現在開発が盛んな川崎市の臨港地域に位置しており東京国際空港とは多摩川を挟んで対岸という立地を活かし、さらには 2020 年の東京オリンピック開催も見据えた外国人患者の取得に向けて平成 29 年 9 月末にＪＩＨの推奨に手挙げをし、同年 12 月末に第 3 弾の推奨病院として選定された。

ＪＩＨの推奨にあたり、病院として渡航受診者を受入れ可能な診療科を推奨の単位としており、各診療科に学会認定専門医が 2 名以上常時従事し診療に当たることが可能なことが定義されている。当初、手挙げした 10 の診療科と健康管理室のうち、３ヶ月の準備期間の末、最終的にＪＩＨの推奨となった診療科が以下の 7 の診療科及び健康管理室であった。

ＪＩＨの推奨にあたり、渡航受診者と当院との間を予約手続き代行から来日し受診するまで及び通訳や精算、医療滞在ビザの身元引き受け業務等の総合的なサポートを担う医療渡航支援企業（医療コーディネーター）の役割を必要として、ＪＴＢグループのジャパン・メディカル＆ヘルスツーリズムセンター（ＪＭＨＣ）と契約を結び、渡航受診者への医療の提供以外の全面的なサポート体制が整備することができた。

【ＪＩＨ推奨となった診療科】（平成３１年３月３１日現在）

・消化器外科　　・整形外科　　・脳神経外科　　・心臓、血管外科

・歯科口腔外科　・循環器内科　・糖尿病内科　　・健康管理室

外国人受け入れ実績

①外国人利用者　区分

渡航受診者(以下、渡航)：受診を目的として来日した利用者

訪日外国人(以下、訪日)：受診以外の目的で来日した利用者

在留外国人(以下、在留)：日本に住んでいる利用者

②外国人利用者　月別利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
渡航	7	4	4	8	6	5	5	7	5	3	6	11	71
訪日	6	4	1	4	5	1	5	3	8	3	1	7	48
在留	32	53	41	40	55	52	84	62	35	41	43	54	592

③渡航受診者　国別人数

国籍	人数
中国	62
ベトナム	6
ミャンマー	2
カナダ	1

④渡航受診者　受診診療科

診療科	人数
内科	4
循環器内科	6
整形外科	4
呼吸器内科	4
泌尿器科	1
乳腺外科	1
消化器外科	1
皮膚科	1
耳鼻咽喉科	1

診療科	人数
人間ドック	48
人間ドック(オプション)	3
脳ドック	4

外来受診：23 人

健康診断：55 人(外来受診者含む)

Ⅱ　実績と統計

1，年間統計

【病院全体】

	外来 延患者数	入院 延患者数	一般病棟 平均在日数	救急搬送 件数	手術件数	紹介状	逆紹介状
4月	7,607	8,764	15.85	146	84	204	67
5月	8,409	9,269	14.14	150	97	193	74
6月	8,593	8,986	14.47	137	97	174	70
7月	8,745	9,620	13.47	234	104	168	77
8月	8,799	9,691	15.01	229	99	168	76
9月	8,499	9,057	13.79	180	90	168	69
10月	9,548	9,167	11.64	217	114	178	89
11月	9,274	9,002	14.01	183	109	223	80
12月	9,343	9,397	13.07	211	113	223	119
1月	9,974	9,768	15.15	311	109	174	103
2月	9,000	8,855	12.51	230	118	179	97
3月	9,425	9,694	14.99	212	100	187	102
年度合計	107,216	111,270	14.01	2,440	1,234	2,239	1,023

【検査部門】

	上部内視 鏡件数	下部内視 鏡件数	放射線総 件数	生理検査 外来件数	生理検査 入院件数	生理検査 健診件数	病理細胞 診件数	病理組織 診件数
4月	189	54	2,722	819	251	1,645	67	81
5月	284	63	3,147	816	297	1,553	86	156
6月	288	59	3,084	858	280	1,745	89	193
7月	335	55	3,375	872	333	1,918	88	245
8月	360	53	3,350	8,872	312	1,806	112	314
9月	278	40	3,125	882	277	1,558	83	240
10月	341	64	3,467	108	330	2,151	79	298
11月	312	47	3,207	829	277	1,654	88	292
12月	285	62	3,260	960	251	1,501	86	234
1月	310	62	3,485	931	268	1,199	97	267
2月	314	55	3,343	918	251	1,772	89	343
3月	360	61	3,402	794	209	1,930	83	241
年度合計	3656	675	38,967	10,589	3,336	20,432	1,047	2,904

【健診部門】

	人間 ドック	脳ドック	生活習慣 病健診	法令健診	川崎市 健診	職業病 健診	乳がん・ 子宮がん 検診	その他 健診	保健指導
4月	97	19	293	599	140	410	47	418	1
5月	41	27	633	559	62	565	121	190	
6月	67	24	814	567	54	279	128	168	1
7月	113	25	751	473	53	384	355	536	
8月	127	53	485	261	64	328	560	882	
9月	94	18	440	398	50	266	358	471	
10月	119	32	756	636	69	559	423	450	
11月	132	36	451	509	53	504	426	448	3
12月	126	45	176	323	41	583	377	549	
1月	96	30	238	333	65	580	406	773	2
2月	99	48	220	503	63	316	599	645	2
3月	106	72	227	485	115	443	324	562	4
年度合計	1,217	429	5,484	5,646	829	5,217	4,124	6,092	13

【薬剤部門】

	外来院内処方数	外来院外処方数	入院処方数	外来注射箋数	入院注射箋数	服薬指導
4 月	209	4, 535	3, 089	665	4, 116	87
5 月	181	4, 932	3, 403	726	5, 145	87
6 月	137	4, 855	3, 166	746	4, 657	122
7 月	221	4, 932	3, 601	834	5, 253	113
8 月	208	4, 869	3, 716	865	5, 054	116
9 月	214	4, 770	3, 318	774	4, 972	101
10 月	209	5, 281	3, 601	1, 089	5, 421	114
11 月	179	4, 910	3, 336	1, 299	5, 455	105
12 月	224	5, 342	3, 327	1, 175	5, 641	101
1 月	346	5, 821	3, 229	926	5, 511	125
2 月	239	5, 049	3, 099	812	4, 995	93
3 月	188	5, 433	3, 172	924	5, 668	74
年度合計	2, 555	60, 729	40, 057	10, 835	61, 888	1, 238

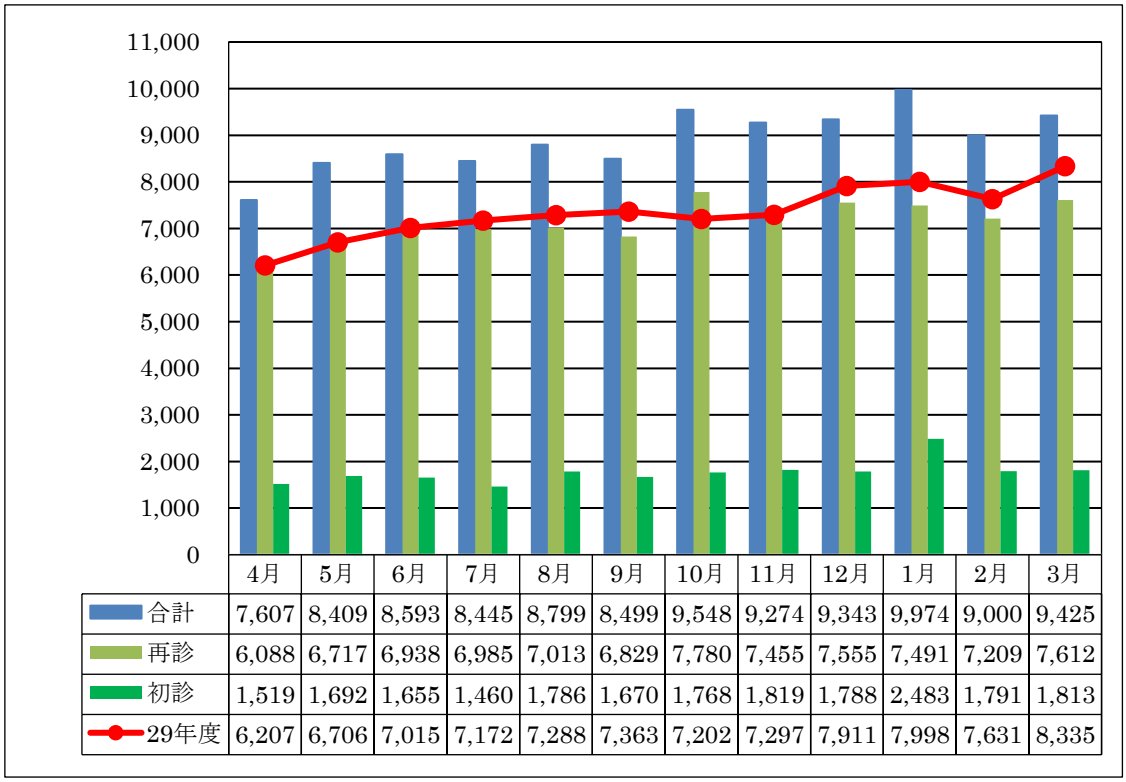
【自費診療】

	整形外科 PRP 件数	歯科口腔外科 PRP 件数
4 月	12	0
5 月	9	1
6 月	16	0
7 月	13	0
8 月	18	3
9 月	17	0
10 月	12	0
11 月	6	0
12 月	16	0
1 月	11	0
2 月	16	1
3 月	12	0
年度合計	158	5

【リハビリ部門】

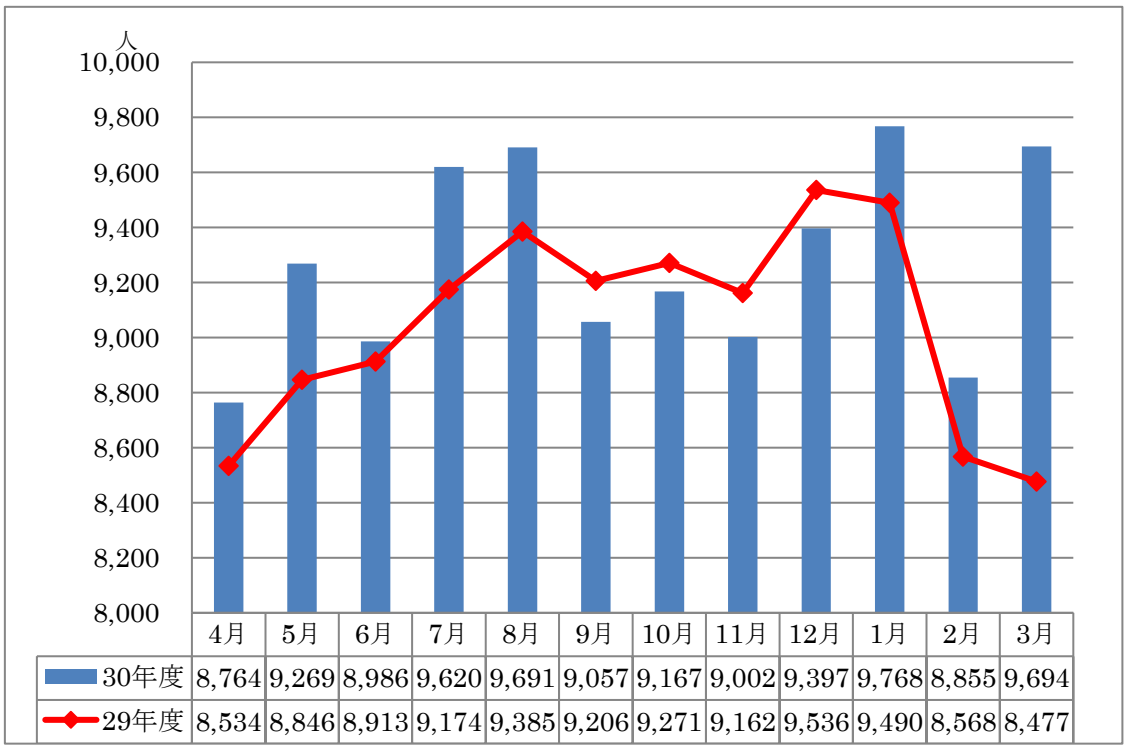
	リハビリ総数（単位）
4 月	15, 728
5 月	16, 244
6 月	17, 076
7 月	17, 137
8 月	17, 593
9 月	15, 799
10 月	16, 572
11 月	16, 895
12 月	15, 857
1 月	15, 958
2 月	15, 542
3 月	16, 899
年度合計	197, 300

①月別外来延患者数



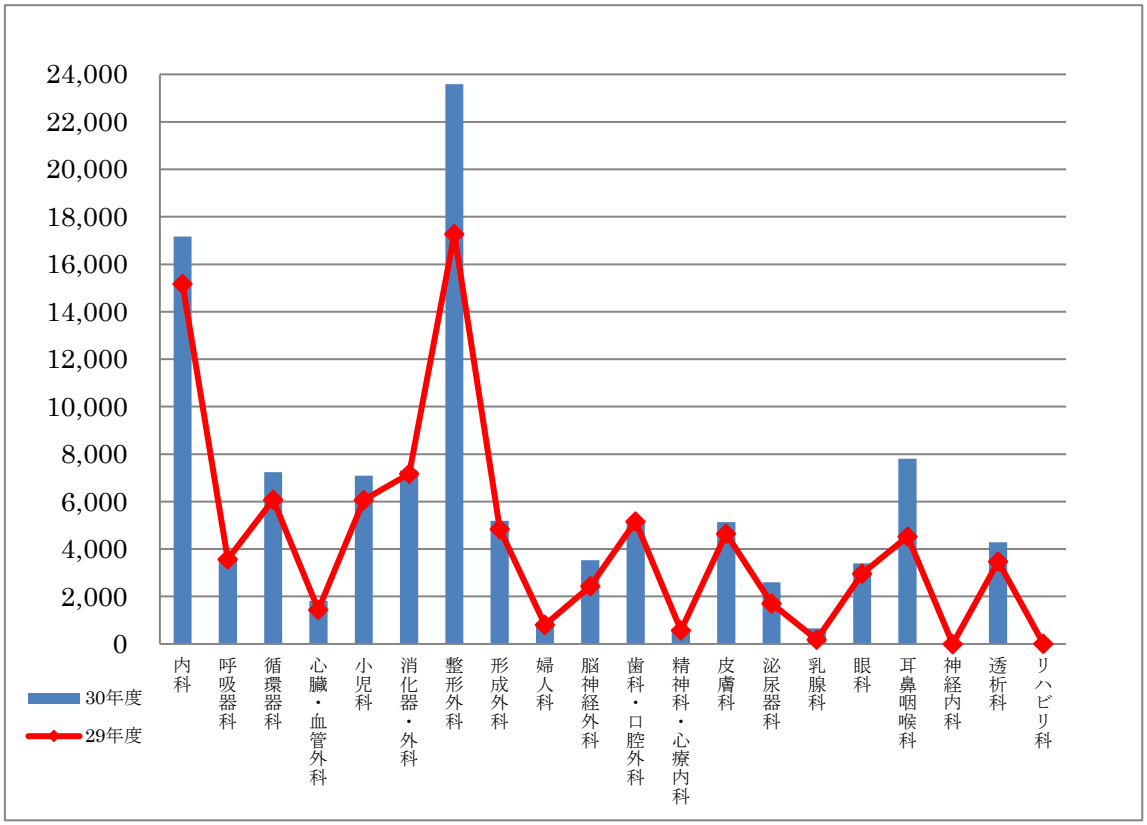
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	7,607	8,409	8,593	8,445	8,799	8,499	9,548	9,274	9,343	9,974	9,000	9,425
再診	6,088	6,717	6,938	6,985	7,013	6,829	7,780	7,455	7,555	7,491	7,209	7,612
初診	1,519	1,692	1,655	1,460	1,786	1,670	1,768	1,819	1,788	2,483	1,791	1,813
29年度	6,207	6,706	7,015	7,172	7,288	7,363	7,202	7,297	7,911	7,998	7,631	8,335

②月別入院延患者数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
30年度	8,764	9,269	8,986	9,620	9,691	9,057	9,167	9,002	9,397	9,768	8,855	9,694
29年度	8,534	8,846	8,913	9,174	9,385	9,206	9,271	9,162	9,536	9,490	8,568	8,477

③科別外来延患者数

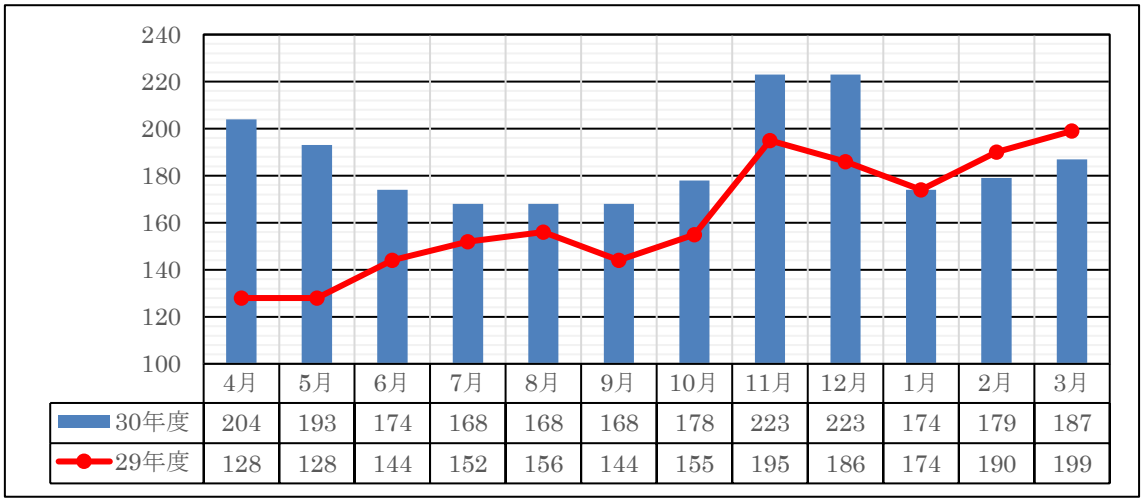


No.	診療科	患者数
1	内科	17,167
2	呼吸器科	3,664
3	循環器科	7,236
4	心臓･血管外科	1,814
5	小児科	7,089
6	消化器･外科	7,202
7	整形外科	23,587
8	形成外科	5,194
9	婦人科	914
10	脳神経外科	3,530
11	歯科･口腔外科	5,161
12	精神科･心療内科	572

No.	診療科	患者数
13	皮膚科	5,134
14	泌尿器科	2,603
15	乳腺科	655
16	眼科	3,391
17	耳鼻咽喉科	7,808
18	神経内科	90
19	透析科	4,283
20	リハビリ科	22
合計		**107,216**

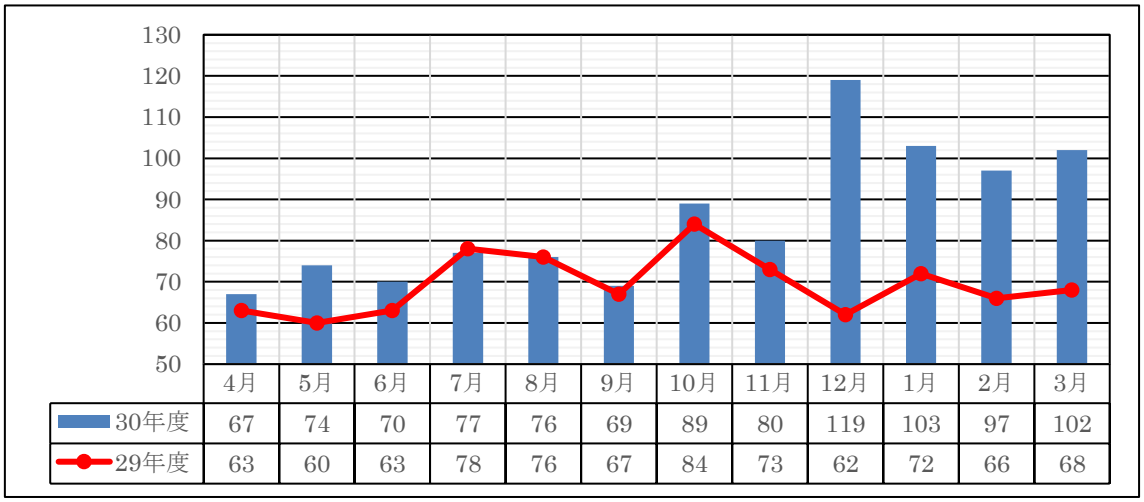
④ 紹介状率・逆紹介状率

【紹介状数】



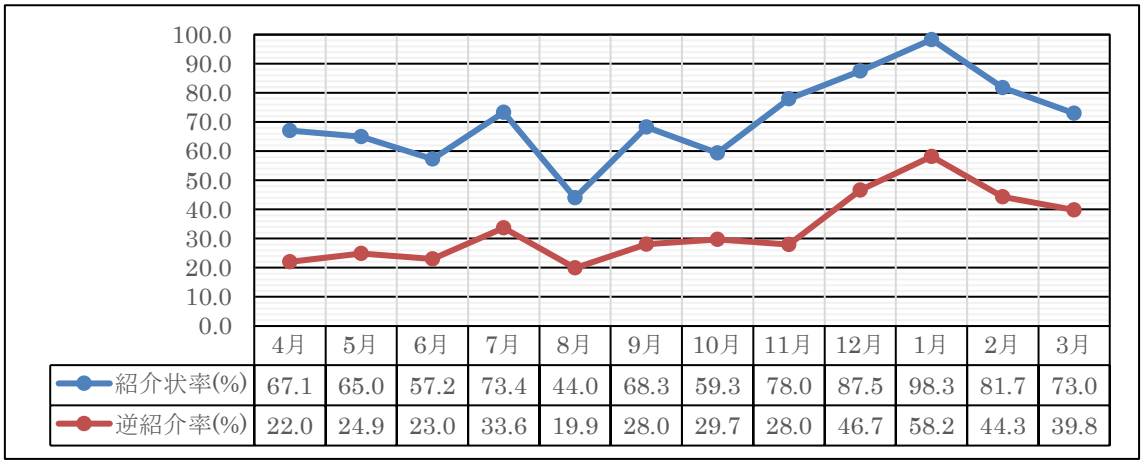
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
30年度	204	193	174	168	168	168	178	223	223	174	179	187
29年度	128	128	144	152	156	144	155	195	186	174	190	199

【逆紹介数】



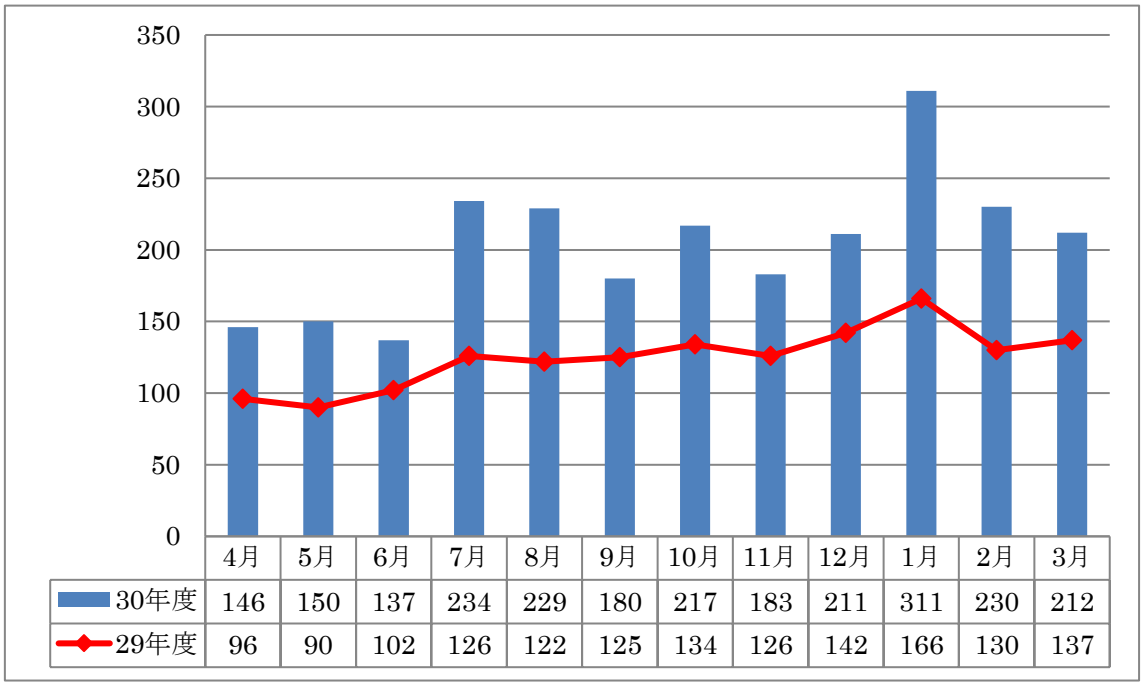
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
30年度	67	74	70	77	76	69	89	80	119	103	97	102
29年度	63	60	63	78	76	67	84	73	62	72	66	68

【紹介状率・逆紹介状率】



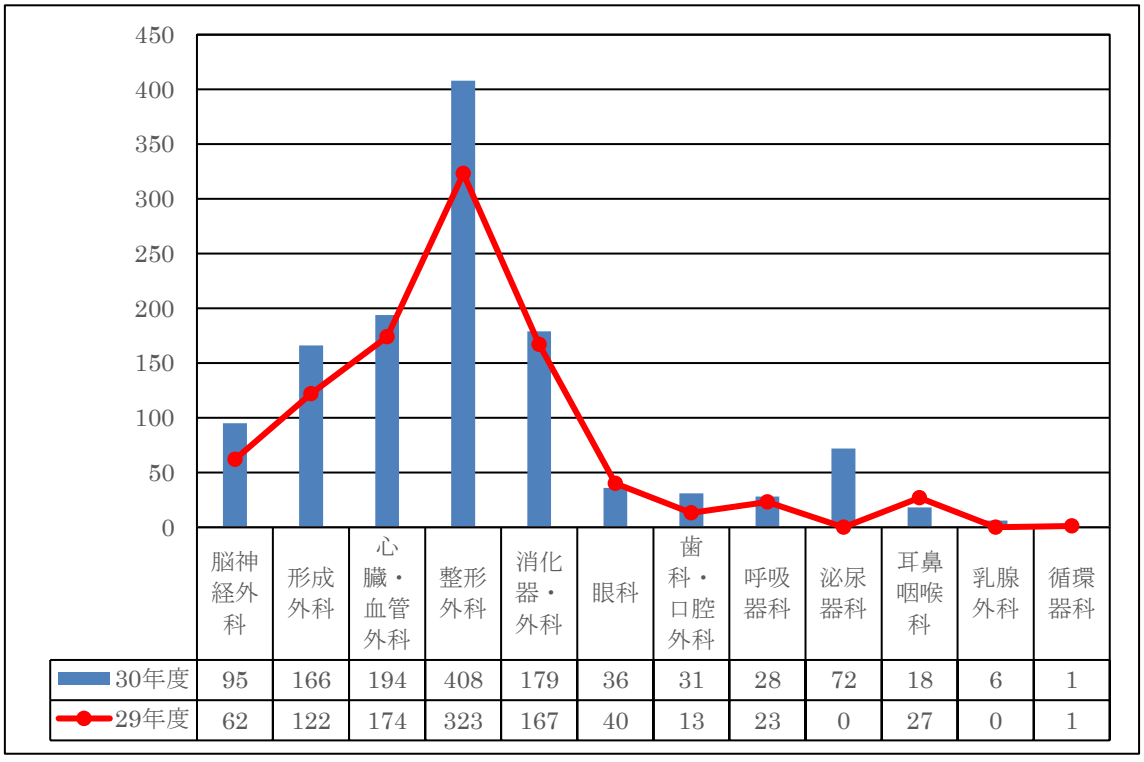
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
紹介状率(%)	67.1	65.0	57.2	73.4	44.0	68.3	59.3	78.0	87.5	98.3	81.7	73.0
逆紹介率(%)	22.0	24.9	23.0	33.6	19.9	28.0	29.7	28.0	46.7	58.2	44.3	39.8

⑤ 救急車搬送件数



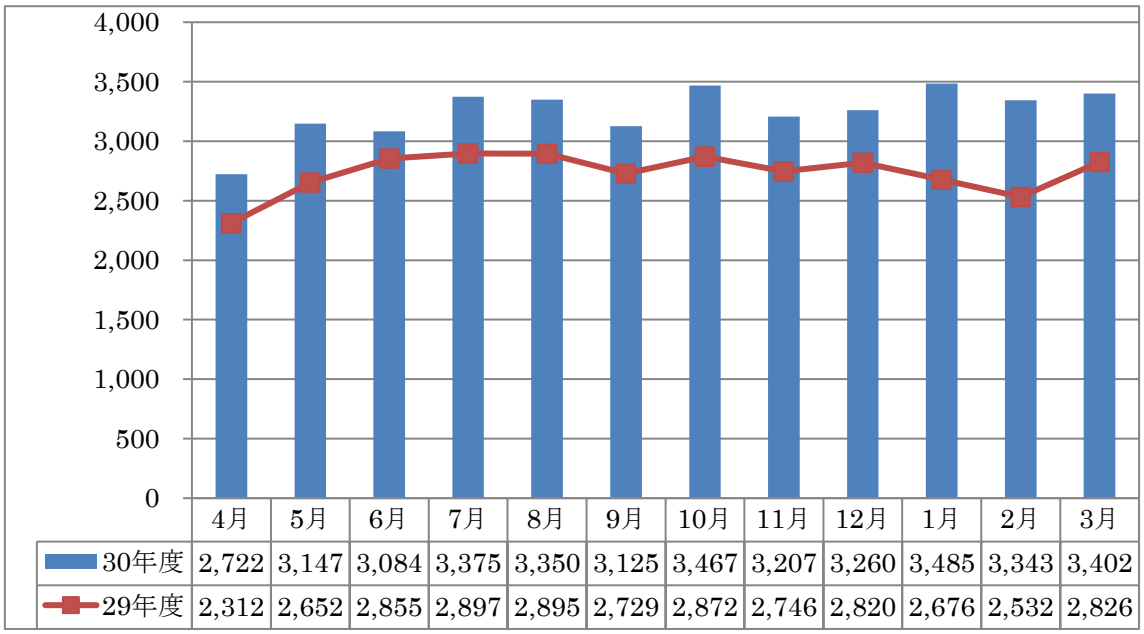
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
30年度	146	150	137	234	229	180	217	183	211	311	230	212
29年度	96	90	102	126	122	125	134	126	142	166	130	137

⑥手術件数



	脳神経外科	形成外科	心臓・血管外科	整形外科	消化器・外科	眼科	歯科・口腔外科	呼吸器科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	乳腺外科	循環器科
30年度	95	166	194	408	179	36	31	28	72	18	6	1
29年度	62	122	174	323	167	40	13	23	0	27	0	1

⑦放射線撮影件数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
30年度	2,722	3,147	3,084	3,375	3,350	3,125	3,467	3,207	3,260	3,485	3,343	3,402
29年度	2,312	2,652	2,855	2,897	2,895	2,729	2,872	2,746	2,820	2,676	2,532	2,826

一般撮影	単純件数	造影件数	透視単純 （単純件数に含む）	透視造影 （造影件数含む）	ポータブル （単純件数に含む）
胸部	10,890	2	60	2	3,775
腹部	2,926	68	47	47	1,212
頭頸部	274	0	1	0	0
脊椎	2,420	0	24	0	0
体幹部	868	1	5	1	0
四肢	7,021	0	206	0	0
乳房	1,693	0	0	0	0
パントモ	616	0	0	0	0
食道・胃	0	22	0	23	0
大腸	0	7	0	7	0
骨密度	522	0	0	0	0
計	27,230	100	343	80	4,987

MRI	単純	造影
頭頸部	2,047	107
体幹部	212	34
四肢・脊椎	1,054	5
合計	3,313	146

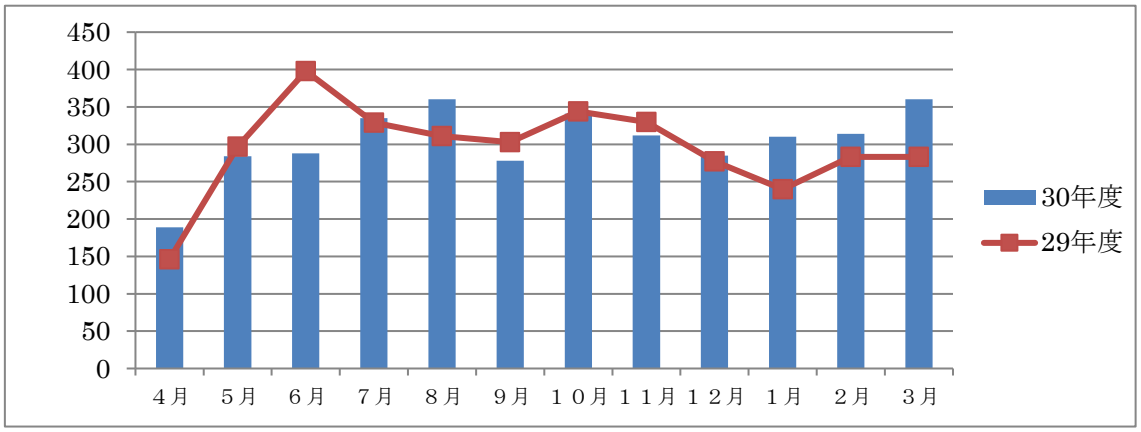
CT	単純	造影
頭部	2,800	139
その他	3,957	881
合計	6,757	1,020

血管造影		件数
心臓	CAG	122
	PCI	47
腹部		7
頭部		57
その他		168
合計		401

⑧内視鏡検査件数

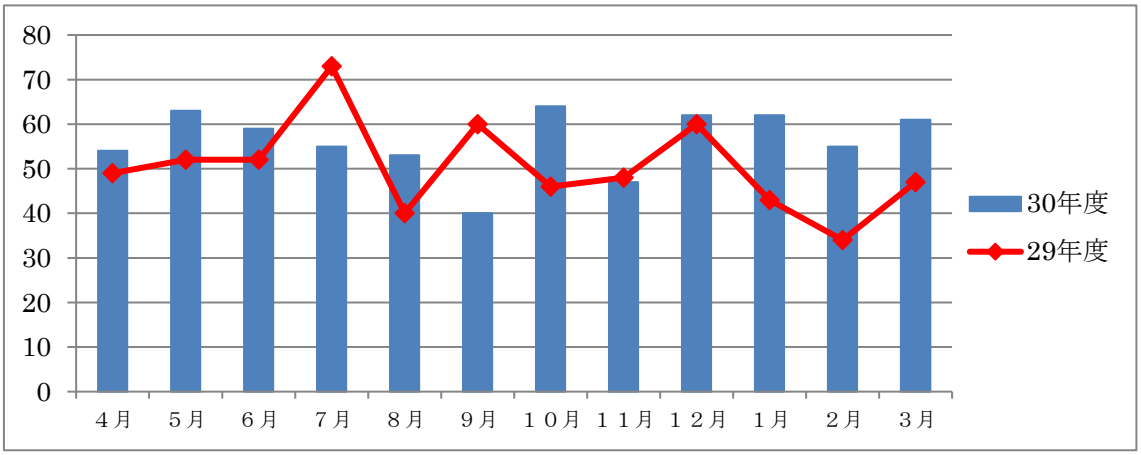
【上部内視鏡】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
外来	57	63	62	78	67	67	75	61	61	58	53	80	
健診	110	193	205	209	245	174	229	221	192	221	225	242	
入院	21	27	16	45	45	30	35	25	27	27	27	32	
気管支鏡	1	1	5	3	3	7	2	5	5	4	9	6	総合計
30 年度	189	284	288	335	360	278	341	312	285	310	314	360	3,656
29 年度	146	297	398	329	311	303	344	330	277	240	283	283	3,541
日平均	8.6	12.3	12.5	13.4	13.8	12.1	13.1	13	12.4	13.5	13.1	14.4	12.7

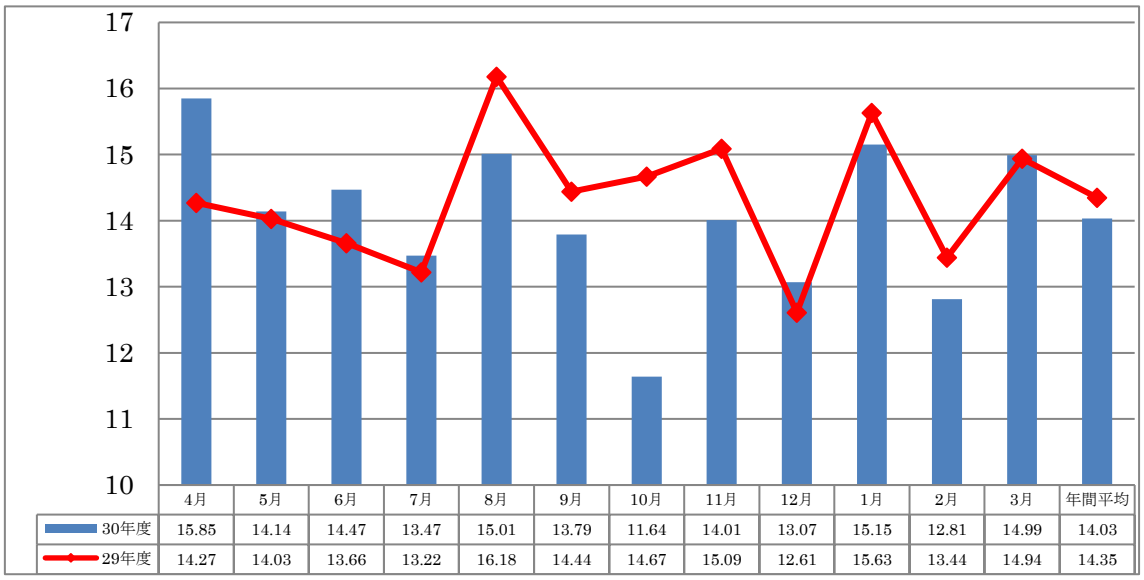


【下部内視鏡】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
外来	39	51	47	48	47	34	58	40	52	51	39	53	
病棟	15	12	12	7	6	6	6	7	10	11	16	8	総合計
30 年度	54	63	59	55	53	40	64	47	62	62	55	61	675
29 年度	20	21	20	21	22	18	24	21	20	20	21	20	248
日平均	2.7	3	3	2.6	2.4	2.2	3	2.2	3.1	3.1	2.6	3.1	2.7

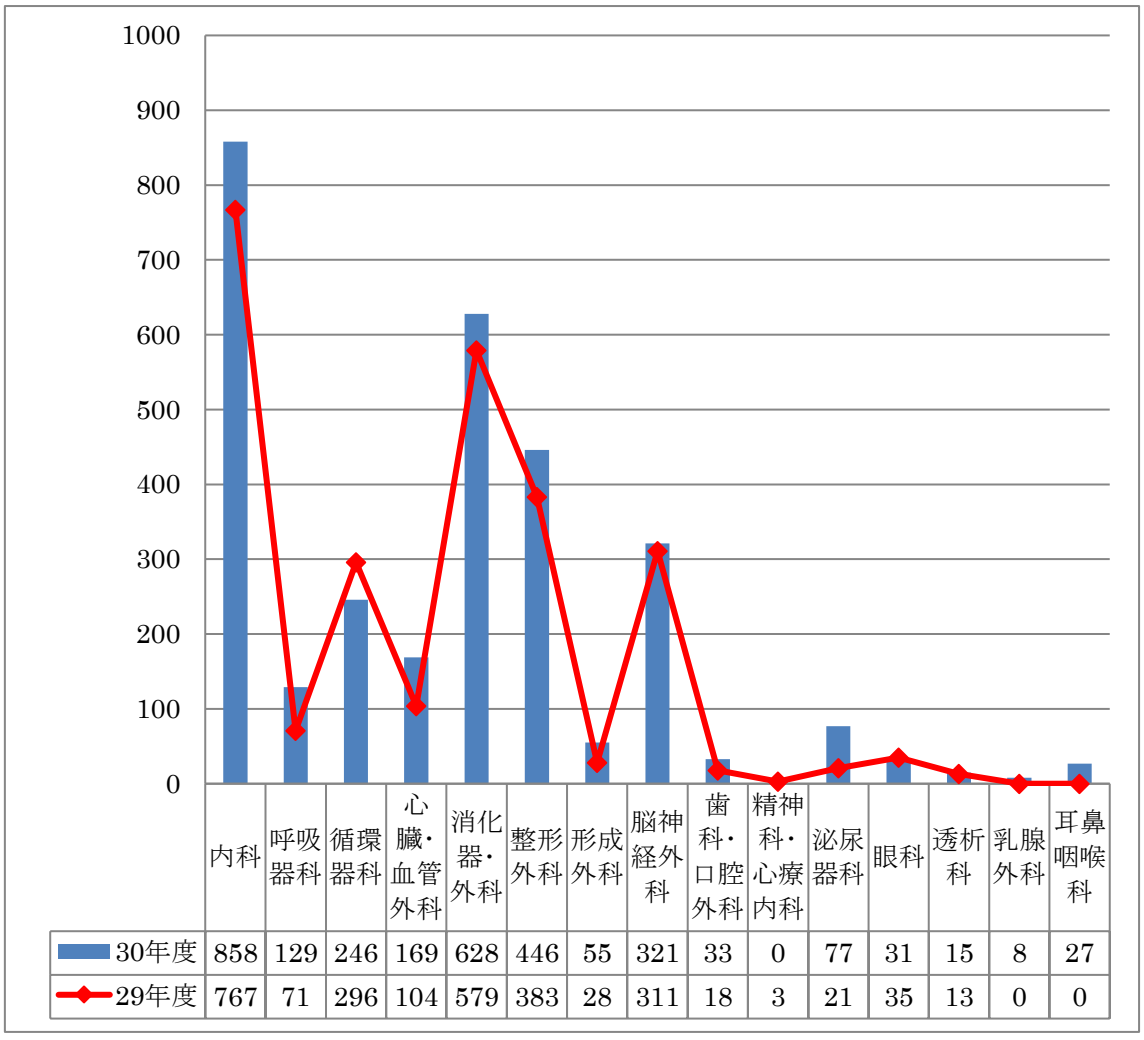


⑨一般病棟平均在院日数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
30年度	15.85	14.14	14.47	13.47	15.01	13.79	11.64	14.01	13.07	15.15	12.81	14.99	14.03
29年度	14.27	14.03	13.66	13.22	16.18	14.44	14.67	15.09	12.61	15.63	13.44	14.94	14.35

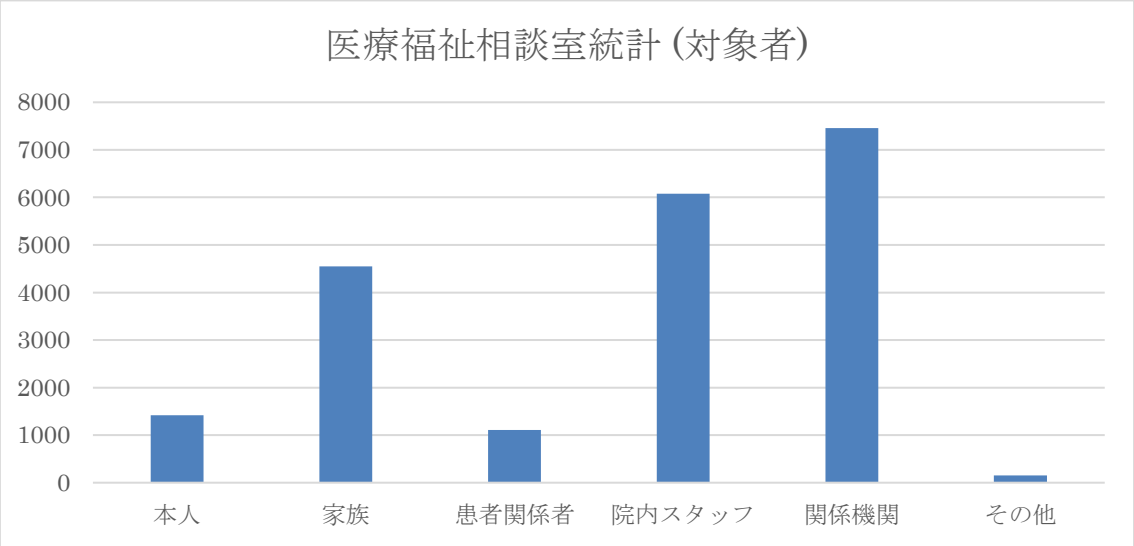
⑩科別入院患者数



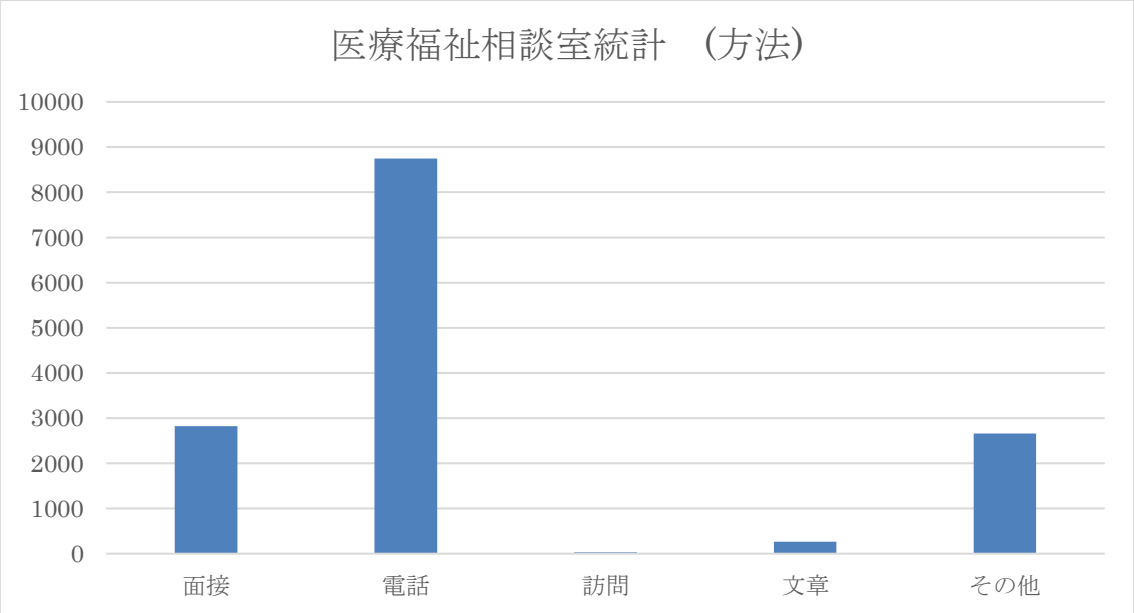
	内科	呼吸器科	循環器科	心臓・血管外科	消化器・外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	歯科・口腔外科	精神科・心療内科	泌尿器科	眼科	透析科	乳腺外科	耳鼻咽喉科
30年度	858	129	246	169	628	446	55	321	33	0	77	31	15	8	27
29年度	767	71	296	104	579	383	28	311	18	3	21	35	13	0	0

⑪相談取扱い件数

対象					
本人	家族	患者関係者	院内スタッフ	関係機関	その他
1,416	4,551	1,110	6,074	7,456	152



方法				
面談	電話	訪問	文書	その他
2,822	8,746	32	266	2,685



⑫職員数（実人数）

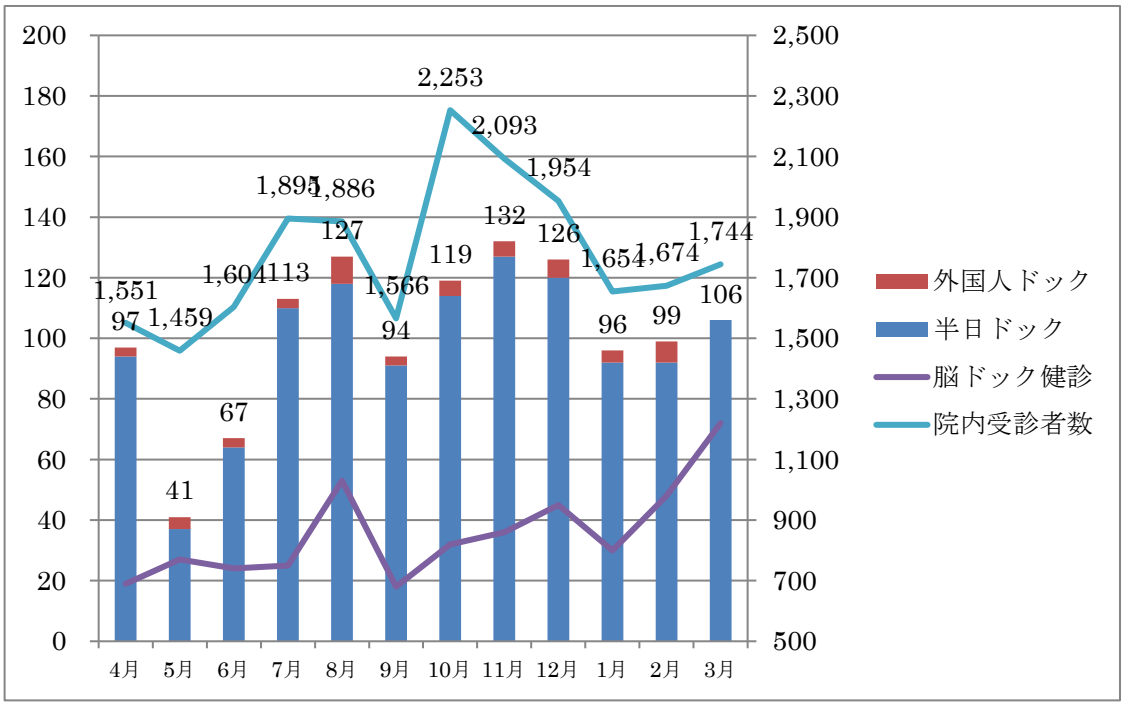
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
医師	36	42	42	42	40	39	39	39	39	39	40	40
非	115	114	108	108	114	117	120	120	125	129	124	120
看護師	119	147	149	153	155	160	163	162	162	162	163	166
非	20	18	21	20	20	20	20	20	20	19	21	21
准看護師	29	32	29	29	28	27	27	29	30	28	26	27
非	7	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3
看護助手	47	41	44	41	39	39	38	38	39	43	43	43
非	3	6	5	6	6	7	8	7	7	7	7	7
臨床工学技士	8	8	8	8	8	9	9	8	9	9	6	6
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
臨床検査技師	9	8	8	8	8	8	9	8	8	8	8	8
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療放射線技師	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤師	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
非	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
理学療法士	34	38	37	40	34	34	33	33	33	33	33	34
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
作業療法士	8	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11
非	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
言語聴覚士	5	5	5	5	5	5	5	4	3	3	3	3
非	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
管理栄養士	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視能訓練士	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科衛生士	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
非	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
臨床心理士	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療相談員	9	10	10	10	9	9	11	11	12	12	12	11
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療情報管理士	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務･その他	58	62	63	65	64	64	65	66	66	65	63	62
非	19	22	22	23	22	22	22	22	22	22	22	23
健康管理室	22	21	21	24	24	24	24	25	25	24	24	25
非	21	24	26	29	27	28	30	30	24	26	29	27
合計	607	650	651	664	656	665	676	675	677	682	679	678

⑬健康管理室

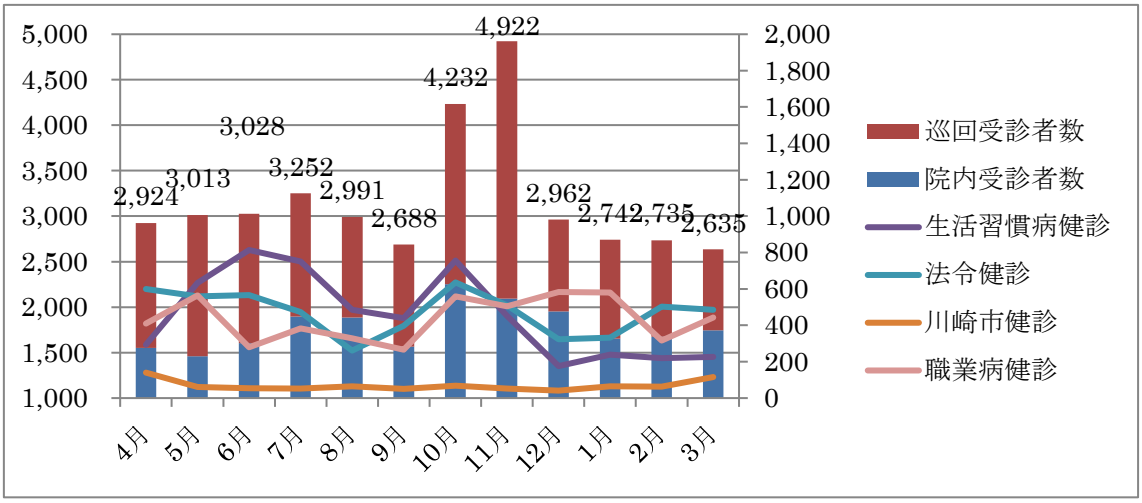
【実績】

項目	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	
半日ドック	94	37	64	110	118	91	114	127	120	92	92	106	1,165
外国人ドック	3	4	3	3	9	3	5	5	6	4	7	0	52
ドック合計	97	41	67	113	127	94	119	132	126	96	99	106	1,217
脳ドック健診	19	27	24	25	53	18	32	36	45	30	48	72	429
生活習慣病健診	293	633	814	751	485	440	756	451	176	238	220	227	5,484
法令健診	599	559	567	473	261	398	636	509	323	333	503	485	5,646
川崎市健診	140	62	54	53	64	50	69	53	41	65	63	115	829
職業病健診	410	565	279	384	328	266	559	504	583	580	316	443	5,217
乳がん･子宮がん検診	47	121	128	355	560	358	423	426	377	406	599	324	4,124
その他の健診	418	190	168	536	882	471	450	448	549	773	645	562	6,092
保健指導	1		1					3		2	2	4	13
受診者数													
院内受診者数	1,551	1,459	1,604	1,895	1,886	1,566	2,253	2,093	1,954	1,654	1,674	1,744	21,333
巡回受診者数	1,373	1,554	1,424	1,357	1,105	1,122	1,979	2,829	1,008	1,088	1,061	891	16,791
受診者数合計	2,924	3,013	3,028	3,252	2,991	2,688	4,232	4,922	2,962	2,742	2,735	2,635	38,124

平成 30 年度健康管理センター　院内受診者数とドック件数



平成 30 年度健康管理センター　受診者数と各検査数



【スタッフ】

医師	常勤	1	名	非常勤	12	名
看護師	常勤	8	名	非常勤	4	名　（内、保健師 4 名）
放射線技師	常勤	1	名	非常勤	1	名
臨床検査技師	常勤	1	名	非常勤	1	名
事務	常勤	19	名	非常勤	7	名

【平成 31 年度の課題】

①　川崎市南部地域(病院の近隣エリア)への営業を強化し、地域との連携を密接にする。

②　外国人ドックの受入れに対して、海外事業部・葵会他施設との連携も含め、整備し、拡大させる。

③　受診者の接遇を見直し、また来たい、他人に紹介したいと思っていただける施設にする。

④　業務標準化、作業のマニュアル化を図り、仕事の見える化に着手します。

2, 医報　学術研究

1. 学会発表

No.	著者	タイトル	学会名	種類	日時
1	脳神経外科 今泉　陽一	Epidemiolgy of Cerebral Aneurysms:role of preventive screening	9th EUROPEAN-JAPANESE CEREBROVASCULAR CONGRESS	PARALLEL SESSION	6月7日 ～9日
2	脳神経外科 今泉　陽一	脳ドック　MR angiography の読影における脳卒中専門医・非専門医の未破裂脳動脈瘤発見率の比較	第 27 回 日本脳ドック学会総会	一般演題	6月29日 ～30日
3	脳神経外科 今泉　陽一	脳ドック　MR angiography における読影精度の検討　未破裂脳動脈瘤発見率の比較	第 59 回 日本人間ドック学会学術大会	一般演題	8月30日 ～31日
4	脳神経外科 今泉　陽一	脳ドック　MR angiography における未破裂脳動脈瘤発見率の検討	日本脳神経外科学会第77回学術総会	デジタルポスター	10月10日 ～13日
5	脳神経外科 今泉　陽一	当院の脳ドック MR angiography における未破裂脳動脈瘤発見率と性別，発生部位別に関する検討	第 44 回 日本脳卒中学会学術集会	一般演題	3月21日 ～23日
6	循環器科 大山　剛	糖尿病患者における無症候性心筋虚血の予測因子	第 61 回 日本糖尿病学会年次学術集会	一般演題	5月24日 ～26日
7	腎臓内科 川田　孝夫	慢性糸球体腎炎の合併が疑われた糖尿病腎症の 2 症例	第647回 日本内科学会関東地方会	一般演題	12月8日
8	がん免疫 河田　美貴子	高頻度マイクロサテライト不安定性を有する膵臓癌に対して免疫細胞治療の有効性が示唆された症例	第 16 回 日本免疫治療学会学術集会	ポスター発表	2月23日
9	血管外科 佐久田　斉	広範囲踵部潰瘍を伴った重症虚血肢に対する血行再建及びマゴットセラピーを行い救肢しえた一例	第 10 回 日本下肢救済足病学会	一般演題	7月13日 ～14日

2. 講演

No.	著者	タイトル	講演会名	種類
1	呼吸器外科 秦　美暢	東邦大学三病院における呼吸器外科の現状と新人教育を含めた今後の展開	第 152 回 東邦医学会例会	座長のことば

3. 論文、書籍

No.	著者	演者所属	掲載誌名	種類
1	呼吸器外科 秦　美暢(共著)	What factors determine the survival of patients with an acute exacerbation of interstitial iung disease after lung cancer resection? 【PMID：29124429】	Surg Today	症例報告
2	呼吸器外科 秦　美暢(共著)	Long-acting muscarinic antagonist and long-acting β 2-agonist therapy to optimize chronic obstructive pulmonary disease prior to lung cancer surgery 【PMID：29725530】	MOLECULAR AND CLINICAL ONCOLOGY	症例報告
3	呼吸器外科 秦　美暢(共著)	Surgical removal of an intrapulmonary aberrant needle:report of a case 【PMID：29997986】	Journal of Thoracic Disease	症例報告
4	呼吸器外科 秦　美暢(共著)	Lobectomy for lung cancer in a myelodysplastic syndrome patient with decreasing platelet aggregation: report of a case 【PMID：30041670】	Journal of Cardiothoracic Surgery	症例報告
5	呼吸器外科 秦　美暢(共著)	リークテストにより予想困難な部位に責任病巣を指摘できた術後再々発気胸の１例	日本気胸・嚢胞性肺疾患学会雑誌	症例報告
6	呼吸器外科 秦　美暢	鈴木ら”Dumon stent　の留置により退院が可能となった気管支胃管瘻の１例	日本呼吸器内視鏡学会 発行 気管支学 40 巻 3 号	論評
7	呼吸器外科 秦　美暢	東邦大学三病院における呼吸器外科の現状と新人教育を含めた今後の展開	東邦医学会雑誌	総説
8	血管外科 佐久田　斉	外側大腿回旋動脈下行枝へのバイパス手術により救肢しえた重症虚血肢の１例	脈管学	症例報告
9	血管外科 佐久田　斉	新弾性ストッキング・コンダクター 第 2 版　静脈疾患・リンパ浮腫における圧迫療法の基礎と臨床応用	へるす出版	教科書編集
10	血管外科 佐久田　斉	静脈還流障害が起こるわけ（閉塞と逆流）	へるす出版	教科書 分担執筆
11	血管外科 佐久田　斉	下肢静脈瘤の治療方法と圧迫療法	へるす出版	教科書 分担執筆
12	脳神経外科 近　貴志(共著)	Pedicle Galeo-pericranial Flap Augmentation in Salvage Frontotemporal Cranioplasty: Additional 'Neurosurgeon-friendly' Reconstruction Technique of Aesthetic Neurosurgery in Superficial Temporal Artery Branch Compromised Host. 【PMID: 29998933】	Neurol Med Chir(Tokyo)	症例報告
13	がん免疫 河田　美貴子 (共著)	Comparisons of Clinical Features in Japanese Patients with Behçet's Uveitis Treated in the 1990s and the 2000s. 【PMID：30806114】	Ocul Immunol Inflamm.	症例報告

3, 地域公開講座

1. 健康教室

No.	開催日	演者	演者所属	タイトル
1	4月19日	村上　希	耳鼻咽喉科	高齢者にみられる　耳鼻科疾患
2	5月24日	星野　真人	消化器外科	最近増えてきた、胃・食道逆流症
3	6月30日	河田　美貴子	がん免疫療法	がんと免疫のお話
4	7月6日	久保田　憲	糖尿病・代謝内科	糖尿病とは
5	8月21日	須田　俊一	形成外科	周りの加齢性変化やボツリヌストキシン治療などご紹介します！
6	9月20日	上田　宣仁	呼吸器外科	肺癌の診断と治療について
7	10月24日	森　亮	臨床心理士	ポジティブ心理学入門　“きもちとからだ”の健康を育てるには
8	11月22日	北山 美希	緩和ケア 認定看護師	”もしも”の話、大切な人とできていますか？ 人生の最終段階における医療・ケアについて
9	12月13日	柳垣　充	消化器外科	命には関わらないけれども、あったら困る病気 ～鼠径ヘルニアと痔～
10	1月24日	藤﨑　正之	心臓血管外科	脳ドックって何してくれるの？ ～脳ドックでわかることわからないこと～
11	2月27日	田島　聖士	歯科口腔外科	お口のトラブルと全身疾患
12	3月20日	内匠　秀	眼科	下肢静脈瘤のやさしい治療

2．糖尿病教室

No.	開催日	演者	演者所属	タイトル
1	4月18日	成澤　健一郎	糖尿病代謝内科	糖尿病の基本
2	5月10日	安藤　加葉	栄養科	食べるって難しい？
3	6月21日	安藤　加葉	栄養科	食事療法って難しい？
4	7月11日	リハ科数名	リハビリ科	糖尿病と運動療法
5	8月23日	佐藤　ちづる	薬剤科	薬物療法①　～内　服～
6	9月13日	日高　里映	薬剤科	薬物療法②　～注射薬～
7	10月17日	金澤　杏梨子	眼科　視能訓練士	糖尿病と目のケア
8	11月21日	田島　聖士	歯科・口腔外科	糖尿病と口のケア
9	12月27日	大山　剛	循環器科	糖尿病と心臓/その他合併症
10	1月30日	川田　孝夫	腎臓内科・透析科	糖尿病と腎臓
11	2月28日	成澤　健一郎	糖尿病代謝内科	糖尿病と合併症
12	3月14日	成澤　健一郎	糖尿病代謝内科	糖尿病と自己管理

4，総合研究センター　業務実績

1．再生医療

○取扱い件数

再生医療分類	新規届出再生医療	提供継続中再生医療	届出受理済合計
第１種再生医療	0 件	0 件	0 件
第２種再生医療	0 件	0 件	0 件
第３種再生医療	0 件	7 件	7 件

○詳細内容

再生医療名
整形外科領域における PRP（多血小板血漿）療法
歯科口腔外科領域における PRP（多血小板血漿）療法
美容外科領域における PRP（多血小板血漿）療法
非小細胞肺癌又は膵癌患者に対する樹状細胞（DC）ワクチン療法
呼吸器又は消化器の悪性腫瘍に対する NK 細胞療法（血管内投与）
呼吸器又は消化器の悪性腫瘍に対するガンマ・デルタＴ細胞療法（血管内投与）
呼吸器又は消化器の悪性腫瘍に対するアルファ・ベータ T 細胞療法（血管内投与）

２．治験、臨床試験、臨床研究、非臨床研究、製造販売後調査（ＰＭＳ）

○取扱い件数

研究種類	新規試験	継続試験	取扱合計	（度内終了）
治験	3 件	0 件	3 件	2 件
臨床試験	1 件	1 件	2 件	0 件
臨床研究	1 件	1 件	2 件	0 件
非臨床研究	0 件	1 件	1 件	0 件
製造販売後調査（PMS）	4 件	8 件	12 件	6 件

○詳細内容

研究種類	所属	研究課題
治験	呼吸器科	喘息患者を対象とした GSK2834425 の第Ⅲ相試験
治験	泌尿器科	夜間頻尿による夜間頻尿患者を対象としたＫＲＰ－Ｎ１１８の第Ⅱ相試験
治験	形成外科	皮膚潰瘍患者（褥瘡・糖尿病性潰瘍）を対象としたＳＲ－０３７９の第Ⅱ相試験
臨床試験	歯科口腔外科	広汎型慢性歯周炎の喫煙者を対象とし、紙巻きたばこ喫煙からＩＱＯＳ使用への切り替えによる非外科的歯周治療及び口腔衛生状態変化への影響の評価を行う臨床試験
臨床試験	血管外科	紙巻たばこ喫煙又はＩＱＯＳ使用のいずれかに無作為化された成人喫煙患者の腹部大動脈瘤拡張速度を評価し、禁煙した患者と比較する臨床試験
臨床研究	血管外科	深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症の治療及び再発抑制に対するリバーロキサバンの有効性及び安全性に関する登録観察研究
臨床研究	糖尿病代謝内科	２型糖尿病患者を対象とした運動介入研究（第Ⅲ相試験）
非臨床研究	放射線科	４Ｇ回線網を用いた血管内治療・遠隔指導システムの初期非臨床研究
ＰＭＳ	整形外科	ＩＭＡフェモラルステムホルダー
ＰＭＳ	整形外科	フックピン　テンションバンドワイヤリングシステム
ＰＭＳ	整形外科	バリシチニブ（オルミエント）錠　２㎎、４㎎
ＰＭＳ	整形外科	マルチレトラクターシリーズ
ＰＭＳ	整形外科	トルツ皮下注 80 ㎎　オートインジェクター及びシリンジ
ＰＭＳ	糖尿病代謝内科	ザファテック錠
ＰＭＳ	内科	レパーサ
ＰＭＳ	消化器外科	タケキャブ錠　２０ｍｇ
ＰＭＳ	循環器内科	デュアルチャンバの SAM 機能を有するソーリン社製ペースメーカ
ＰＭＳ	循環器内科	Abbot 社製の RF 機能を搭載した CRM デバイス
ＰＭＳ	形成外科	Ｖ.Ａ.Ｃ.Ｕｌｔａ陰圧閉鎖療法システム
ＰＭＳ	歯科口腔外科	リグロス歯科用液キット 600μg、1200μg

３．マゴットセラピー

所属	実施症例数
形成外科、血管外科	２症例

４．Ｐｅｐｐｅｒ

所属	開始	実績内容
歯科口腔外科	2017 年	・2017 年 11 月　ソフトバンクロボットワールド２０１７ 作品名「音声と手書文字認識による受付支援」エントリー ⇒結果：入賞

５．ＡＩ診断ソフト開発

所属	開始	開発及び実績内容
歯科口腔外科	2018 年 2 月	・パノラマＸ線において、歯科医師の診断をサポート ・Ｘ線診断における「ＡＩによるダブルチェック」､「読影ミスの減少」､「医療の標準化」 ・２０１８年６月４日　特許申請 ・プレスリリース　メディア３３社掲載 ・アポロニア 21〔Sep.2018,No.297〕　掲載（Ｐ78～81）

６．整形・歯科口腔外科領域における冷凍ボーンバンク及び骨移植の取組みについて

診療科	保険請求　術式名	請求点数
整形外科	Ｋ０５９－２　同種骨移植（生体）	２８，６６０点
歯科口腔外科	Ｊ０６３－２　同種骨移植（生体）	２８，６６０点
総合研究センター取組み内容		
・整形外科移植に関するガイドラインの作成 ・冷凍ボーンバンクマニュアルの作成		

７．ＡＯＩ国際病院の個人情報保護方針・管理規定等の作成の取組みについて

以下の規定・規則等を作成致しました。

・個人情報管理規定

・匿名加工情報取扱規定

・情報漏洩等事案等対応規則

・個人情報の利用目的（院内掲示用）

・個人情報保護方針（プライバシーポリシー）（院内掲示用）

・匿名加工情報保護方針（院内掲示用）